

令和4年4月28日

保護者 様

三木市立吉川小学校
校長 長谷川 珠里

吉川小学校 新たなスタートを迎えて（５）

陽春の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解ご協力をいただき深く感謝いたします。

明日は本年度初めての授業参観、学級懇談、PTA総会を予定しています。新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの実施となりますので、記載の内容をご確認いただき、スムーズな実施にご理解・ご協力をお願いします。

引き続き、東吉川小学校と吉川小学校の統合初年度ですので、学校での様子や保護者をお願いしたい事等をお伝えする方法として、本文書をお渡ししています。お読みいただく時間を作っていただき、ご確認をお願いします。

なお、本校のホームページにも同様のものをUPしていますので、過去の文書も確認いただけます。必要に応じてご利用ください。

☆学校HP（ホームページ）アドレス <http://www.miki.ed.jp/el/yokawa/>

☆検索窓に「吉川小学校」を入力して検索ください。

Ⅰ 新型コロナウイルス感染症対策と学びの継続

（Ⅰ）授業参観等について

明日、実施予定の授業参観・学級懇談の受付は、各教室で行います。名簿に各自でご記入ください。PTA総会の受付は、体育館入口となります。受付机に置いております追加資料をご確認ください。

保護者昇降口は、低学年昇降口・高学年昇降口・体育館としてしますので、空いている靴箱等をご利用ください。スリッパは準備していますが、各自で持参いただく事をお勧めします。

なお、来校時は正門（認定こども園側）をご利用いただき、可能な限りお伝えしている時間差来校にご協力ください。

（２）感染症対策について

体調の優れない場合は参観をお控えください。

また、感染症対策のためドアや窓は開け、常時換気しています。そのため、隣のクラスの声等がよく聞こえる場合がありますが、現在は感染症対策を優先させていますので、ご理解願います。



東吉川小学校と統合した最初の参観日ですので、参観いただく人数を制限（１家族１名等の制限）はしておりませんが、各クラスの参観については、教室内にお入りいただく人数の調整をお願いします。

具体的には複数のご家族が来校される場合は、お一人ずつ教室へお入りいただく等の対応や教室内が狭い場合は、廊下側からの参観をお願いします。

（３）スマイル学級（放課後等教育事業）について

スマイル学級の参加者募集を終えました。４月２６日（火）を締切としていましたが、１２７名の参加希望（曜日限定の参加希望も含む）がありました。

具体的な活動内容や方法については、別途お知らせしていきます。お迎え等でご協力をいただきますが、本校の特色ある取組としていきたいと思いをします。

２ 安全な学校生活について

新年度がスタートして、３週間が経ちました。授業を頑張っている様子や休み時間に元気に遊んでいる姿が多く見られます。

しかしながら、４月２６日（火）の昼休みに救急車を要請して、病院へ児童を搬送する事故がありました。具体的な内容や対処方針を本文書で全保護者に伝えてほしいという保護者の依頼に基づきお伝えします。

※ 今までも同様に学校での様子をご理解いただくために、可能な限り、具体

をお知らせしてきましたが、個人の特定につながるのを止めていただきたいという意見もあります。今後は保護者の意向に沿って対応する事（全保護者にお知らせできない場合としない場合もあります）となりますので、その旨ご承知おきください。

4月26日（火）

13:05 給食後のお昼休み

砂場で遊んでいた児童の頭部に児童用の鍬が当たって裂傷を負った。応急処置を行うとともに、救急車を要請し、三田市民病院へ搬送。傷を負った児童の保護者に連絡を入れる。

※ 学校では関係の児童等へ聞き取りを行う。

13:50 鍬を持っていた児童の保護者へ連絡を入れ、来校を依頼。

14:05 臨時教職員打ち合わせ

14:30 保護者が来校 事情を説明。謝罪をしたい旨の申し出により、教頭とともに家族で三田市民病院へ。

※次回通院 5月2日（月）抜糸予定

16:10頃 救急車に同乗していた養護教諭と教頭が帰校。

16:30 臨時職員会議

※事実確認と対策の共通理解を図る。

4月27日（水）

11:00頃 傷を負った児童と保護者に謝罪し詳細を報告。以下の対応を説明し、事故があった砂場や倉庫を確認いただく。

この事故の主な原因と改善策

1 学級園で使用する移植ごてや鍬を、鍵のかからない倉庫に保管していた。

⇒ 4月26日の臨時職員会議後に鍵のかかる倉庫へ保管。

2 教員と一緒にのみに使用する事としていたルールが徹底できていなかった。

⇒ 4月27日に学校長が全体指導を行う。加えて、今後も教職員の指導を徹底するとともに、安全な学校生活が送れるように学校全体で取組を行う。



学校の管理が不十分だった事、指導が徹底できていなかった事が、事故の主な原因だと重く受け止めています。

けがを負った児童や保護者はもちろんの事、他の保護者や子ども達にもご心配をおかけした事を心からお詫びします。誠に申し訳ございませんでした。再発防止に努めます。

3 いじめ対応等について

あるクラスの児童のノートが無くなり、教室の窓の外で発見。学級担任がクラスで全体指導を行う。その後、その児童の傘が違う置き方になくなる等、本人が辛い思いをしている状況が続く。

昨日に保護者から以下の連絡が入っています。

クラスでの全体指導だけでは収まらないのであれば、学校からの文書で保護者にも注意喚起をしてほしい。実名を出してもらってもいいので、いじめがおこらないように、きちんと指導をしてほしい。

物が無くなった児童がいるという事は、物を隠したり、他の場所へ移動させた児童がいるという事です。いじめられた児童がいるという事は、いじめた児童がいるという事です。

どの児童も被害者にも加害者にもなり得ます。遊びの延長や悪ふざけのつもりでも、いじめとなります。悪意が無くても、加害者となります。心が未熟な児童だからこそ、善悪の区別がつくように、粘り強く導いていく必要があります。

加えて、児童には次のような事も昨日、伝えました。

ものを隠してしまったり、いじわるな事を言ってしまったりを心から反省して、「これからは、絶対しない。」と決心している人は、許し、また仲間として一緒に生活していきます。多くの人は、過ちを経験しながら、成長していくからです。

1回の全体指導だけで効果があるとは限りません。担任だけではなく、学校全体での取組を進めます。いじめや差別はしない、させない、許さない指導を進めます。

そのためには、保護者のご理解・ご協力が何より大切です。これからも保護者や地域の皆様とともに、児童を心身ともに、健やかに育んでいきたいと思ひます。より一層のご支援をお願いします。



今日の業間休みの様子です。元気な子ども達の声が運動場に響いています。

湿度や気温が上昇し、熱中症の対応も必要となります。お昼の放送では次のように伝えてあります。「児童の皆さんにお知らせです。気温が高くなっています。熱中症対策のため、運動場で遊ぶ時はマスクを外しましょう。そして、お茶などの水分を十分に取りましょう。」ご家庭でも必要に応じてマスクを外す事を教えていただきたいと思ひます。